

「第3次大阪府スポーツ推進計画【改訂】（案）」に対する府民意見等と大阪府の考え方について

- 募集期間：令和7年2月12日（水曜日）から令和7年3月13日（木曜日）まで
- 募集方法：電子申請、郵送、ファクシミリ
- 募集結果：2名から3件の意見提出がありました（うち意見の公表を望まないもの1件）

いただいたご意見に対する大阪府の考え方は以下のとおりです。

※いただいたご意見等については、趣旨を損なわない範囲で一部要約・抜粋しています。

no.	ご意見等の概要	大阪府の考え方
第6章 計画の見直し及び進捗管理		
1	「大阪府スポーツ推進計画」に、府民スポーツの推進や啓発として、アンバサダーや大使のような著名人の起用を盛り込んで欲しいです。	大阪府スポーツ推進計画は、スポーツ基本法に基づき、国のスポーツ基本計画を参酌しつつ、大阪府スポーツ推進審議会からの答申を踏まえて、大阪府として取りまとめたものです。 当計画に基づくスポーツの振興にあたっては、オリンピック・パラリンピアン派遣事業やトップアスリートふれあい事業などの施策においてオリンピックやトップアスリート（著名人）などの協力を得ながら、スポーツのすばらしさや魅力を伝えることを通じて、スポーツの関心を高め、生涯スポーツの振興などに取り組んでいるところです。 引き続き、府民スポーツ施策の推進や啓発を図ることができるよう努めていきます。
2	「万博とSDGs：スポーツの力で、万博のテーマ・持続可能な社会の実現に貢献」とありますが、万博のHPを拝見する限りでは、スポーツの力が万博と絡んでいないのですが、何が一体どのように関連するのでしょうか。もっと具体的に記述してほしい。万博の文字を入れればOKではない気がしたので、ご意見しました。また、今回の万博は、全国的に全く盛り上がっておらず、スポーツどころではないと危惧しています。	大阪府スポーツ推進計画は、スポーツ基本法に基づき、国のスポーツ基本計画を参酌しつつ、大阪府スポーツ推進審議会からの答申を踏まえて、大阪府として取りまとめたものです。 2025年大阪・関西万博は、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとしています。また、この万博は、様々な社会課題の解決への針路を示し、5年後の2030年を目標年とするSDGs達成実現を目指すうえでも重要なプラットフォームになるものです。 大阪府では、人々がスポーツを楽しむ姿は「いのちの輝きそのもの」であり、万博のテーマに合致すること、また、スポーツを通じてSDGs達成に貢献することも視野に、第3次大阪府スポーツ推進計画において、「スポーツ楽創都市・大阪」を将来像として掲げ、大阪の魅力を世界に発信する万博のインパクトも活かしながら、楽しさあふれる大阪の実現に向けて、スポーツによる健康づくりやスポーツツーリズムの推進に重点を置いた施策を進めていきます。 引き続き、府民スポーツ施策の推進や啓発を図ることができるよう努めていきます。